

広報

いちき串木野

愛が いっぱいのまち♡

Ichikikushikino City

Public Relations

2018
VOL.156

10

2018年10月22日発行



いちき串木野
明治維新
150周年

地域おこし
協力隊の

褒められて伸びる子のコラム

vol.30 今月のコラムニスト 高嶋直輝

i ckkskn2016

検索

飲食業の難しさを実感

ゆる〜くご縁をつなぐコミュニティバー「NAO's Bar」JR串木野駅前のi テラスさんをお借りして、毎月第1、第3金曜日午後8時から午後11時に営業しています。

定期的な営業を始めて、4か月が経ちました。最初は手探り状態で失敗もたくさんしましたが、少しずつ慣れてきた感じがしています。

実際に飲食業をやってみて感じたのは「難しい」ということです。普段、何気なくレストランや居酒屋などで食事をしていますが、中には数ページに渡ってメニューが記載してあるレストランってありますよね？何を注文しようかとでも迷いますが、選択肢がたくさんあって嬉しくなります。でも今思うと、たくさんのメニューを用意することはとても大変です。当然、どれを注文しても提供することができる、ということはそれだけ食材の在庫を用意しているということです。僕が飲食業を始めて困っていることは、用意した食材、料理がどうしても余ってしまうことです。僕の場合は営業が連続ではないため、1回の営業分だけを準備していますが、「1回の営業分」といっても何人のお客さまが来るのかは分かりません。そのため、特に最初のうちは多めに準備をして、大量に食材が余ることがよくありました。営業が終わって家に帰ってきて、余った料理とお酒を夜食として食べたり、後日、他の料理にアレンジしたりすることがちょっと楽しみではあるのですが、やはり余りを減らしたいのが本音です。そういう意味でも、たくさんのメニューを用意している飲食店の方々が、どのように食材の管理をしているのか気になります。

自分で経験してみることによって、飲食業の方々が当たり前のようにされていることが、いかに大変なことなのかということを考えるようになりました。そして外食をするときは、今まで以上に味わって感謝して食べるようになりました。

さて、NAO's Barでは、だれでも気軽にマスターになれるバーとして「飲食店にチャレンジしてみたい」「だれかに手料理を食べてもらいたい」といった方を募集しています。もし興味がありましたら、気軽にご連絡ください。一緒に楽しく取り組んでいきましょう！



NAO's Barに興味がある方は、、、
地域おこし協力隊の高嶋まで
Tel : 080-5348-0637
E-Mail : takanori798@gmail.com



Ichksgram



misaki_kameoka

...



♡ ○ ▽ □

2か月に1度、第2日曜日に開催しているママルシェ！4回目もたくさんの方に来ていただきました！次回は12月9日です。

(亀岡美咲)



fmkz

...



♡ ○ ▽ □

いちき串木野WBSフェスティバル大盛況でしたね！僕も甲州ワインを出しました。暑かったので氷を入れた「かち割ワイン」が美味しかったです！また来年もこのイベントあったらいいなあ。

(小林史和)



gacky0809

...



♡ ○ ▽ □

最近のいちき串木野市は飲食店のオープンラッシュ。キッチンヴィエニ、とり魂、トランキーロ。やはり食のまちですね〜。いずれもおススメですよ！

(板垣勝)



hanadanaolo

...



♡ ○ ▽ □

ころばん体操の講師をやらせてもらいました。♪笑顔ころがる、ころばん体操♪

(花田直樹)

チャレンジ農業♡ おごじょ塾通信

農政課 (☎33-5635)

～第24号～「小さな種」

秋の種まき (9月19日) ～小さな種に悪戦苦闘～



太陽の日差しも柔らかくなり、朝夕は涼しさを感じる季節になりました。さあ、種まきの時期です！今回おごじょ達がまくのは「タマネギ」の種。プランターでの育苗に挑戦です。

タマネギの種まき時期は地域によって違いがありますが、そのタイミングがとても大事。時期を間違えると、トウ立ちしたり、分球したりしてしまうそうです。

野菜の種はとにかく小さい！この小さな粒に、植物の生命力がたくさん詰まっていると思うと、とても不思議な気がします。おごじょ達は、小さな種を一粒一粒、丁寧にプランターにまいていきます。



タマネギの種。

指で掴むのが難しいくらい小さい！

私たちが普段何気なく食べている野菜は、元をたどると「種」に行き着きます。小さな種が大地にまかれ、芽を出し、土や水、太陽の恵みを受けながら、立派な野菜に成長していきます。

タマネギの小さな種が、芽を出し、これから迎える厳しい冬を乗り越え、そして来春にはどんな実をつけるのか…小さな種からの大きな収穫が、とても楽しみです！おごじょ達でした♪

1週間後。。。



小さな種から、小さな芽がひょっこり顔を出しました(*^_^*)タマネギは約2か月程度、プランターで大事に育てられ、しっかり丈夫な根を張ったら大きな大地へと巣立ちます！

里芋の

『大きなカブ物語』

『うんとこしょ、
どっこいしょ！』



①おごじょ畑の里芋。今季初収穫を迎えました！立派に根を張り実をつけた里芋の株は、3人がかりで引っ張っても、なかなか土から顔を出しません。

『うんとこしょ、
どっこいしょ！』

②おごじょは、子供たちを呼んできました。さあ、みんなで力を合わせてもうひと踏ん張りです！



『とうとう
里芋のカブは抜けました♪』

③土の中からは、立派に成長した里芋がゴロゴロ！親芋、子芋に孫芋まで…。今夜の食卓には、ホクホク里芋が並んでいることでしょう。



塾生の声

藤崎 真由美さん



農業こそ生きる基本。そう感じたのは映画「オデッセイ」を鑑賞した時でした。主人公が火星に取り残され、生きる為に農業を始め、試行錯誤する姿が描かれていました。

今まで全く土に関わることがない、勿体ない生活をしてきた反省から、今後に繋げるため「おごじょ塾」に参加させていただいています。仕事の関係で参加できないこともありますが、皆さんが温かく迎えてくださり、心地良い絆の中、作業しています。

大地の中に「生」が在り、豊かな作物が今日の命を育んでくれている感動を実感できるおごじょ塾は、笑顔が絶えない場です。女性の力は凄い！おごじょの活躍で本市の未来を拓いていきましょう。

実るほど。。。



荒川の棚田のおごじょ米も、いよいよ収穫を迎えます。夏場の雑草管理や渇水対策など、地域の方のご協力で、立派な稲に成長しました(*^_^*)

今年は稲の種まきにも挑戦しました。小さな種から大きな喜びと感動をもらいます。



6月にまいた種もみ

まちの話題



教職員弓道 全国大会優勝



(左から2人目) 仮屋崎 修さん

串木野西中学校教諭の仮屋崎修さんが、8月10日、11日に新潟県で開催された第49回全日本教職員弓道選手権大会に出場し、団体男子で見事優勝しました。団体男子での鹿児島県勢では40年ぶりとなる快挙。全国から集まった76チームの頂点に立ちました。

今回の大会は、チームと一緒に練習する時間があまり取れなかったそうですが、15年近く組んでいるメンバー2名と出場し、お互いに目の前の勝利を目指して、「たくさん引こう」を合言葉に、見事優勝を勝ち取りました。

仮屋崎さんは来年も出場し、「子ども達にこの経験を伝えていきたい」と話しました。

おめでとうございます。

秋の全国交通安全運動広報出発式



9月21日に秋の全国交通安全運動広報出発式が行われ、運転免許証返納者を代表して大久保重美さんに卒業証書が贈られました。また、市来幼稚園の園児が、交通安全宣言を行いました。

園児から老人施設へ贈り物



9月13日、スマイル保育所の園児から、潮風園のお年寄りへメッセージカードとお守りの贈り物がありました。

贈り物の中には、園児がシールを貼ったりスタンプを押した防滑加工の小さなタイルのお守りとメッセージカードが入れられ、利用者の方へ、転倒防止やこれからも長生きしてもらえるようにと願いを込めました。

また、園児たちが「大きな栗の木の下で」「手のひらを太陽に」の2曲を歌い、利用者も手拍子をしたり、一緒に歌ったりと和やかな時間を過ごしました。最後に園児から、利用者一人ひとりに贈り物を手渡しました。かわいい子どもたちからの贈り物に利用者の顔に笑顔が広がりました。



メッセージカードとお守り

「西郷隆盛 薩摩の偉人」DVD、CDの寄贈



作詞家の田中輝男さんが明治維新150周年を記念し作詞・作曲された「西郷隆盛 薩摩の偉人」のDVD及びCDが市に寄贈されました。

この作品は、YouTube、有線放送、大河ドラマ館でのライブコンサート等で歌われています。

田中さんは、これまで人生の応援歌として1500の作詞・作曲をされています。

来館者16万人達成 ～薩摩藩英国留学生記念館～



9月9日に薩摩藩英国留学生記念館の来館者が16万人となりました。

16万人目となったのは、鹿児島市からご家族で来られた安井範子さんでした。安井さんは「記念館もさることながら、併設されている図書室にも興味があり来館しました。素晴らしい内容の本でした」と感想を話されました。

マリンビーチフェスタ開催



9月2日、照島海岸で第16回マリンビーチフェスタが開催され、県内外から40チームが参加し、ビーチフラッグスやビーチバレーを楽しみました。

今回、熊本県から初めて参加したチーム「ブレーカーズ」は、「いろいろなところでビーチバレー大会に出ている。来年もこの大会にまた出たい」と話してくれました。

10月10日はまぐろの日



鹿児島まぐろ船主協会は、薩州串木野まぐろのPRのため、10月10日のまぐろの日に市内スーパーと鹿児島市でまぐろの日キャンペーンを行いました。まぐろ漁船の操業や水揚げ風景などのパネル展示、まぐろの解凍方法の実演なども行いました。

また、冷凍まぐろの販売も行われ、太平洋で漁獲したメバチマグロを1袋500円で販売しました。

購入したお客さんは、「おいしいから毎年買いに来ている。昔みたいに水揚げをしてまた活気づいてほしい」と話しました。

まぐろ普及出前授業



鹿児島まぐろ同友会・鹿児島まぐろ船主協会・いちき串木野市漁業後継者協議会から、市内の子ども達にまぐろを食べてもらおうと、学校給食センターにキハダマグロを提供し、10月3日の学校給食に出されました。これは、7月9日に本市の港で水揚げされたマグロを使ったものです。

同日、旭小学校では鹿児島まぐろ同友会が出前授業として、遠洋まぐろ漁業の漁の様子を話したり、まぐろ漁の疑似体験などを行いました。

その後、鹿児島まぐろ同友会の方々も給食と一緒に食べて交流を深めました。

アートフェスタ開催



9月9日、第15回アートフェスタinいちき串木野がいちきアクアホールで開催され、多くの人でにぎわいました。

会場には、アクセサリ、バッグ、パッチワークや絵画、写真などたくさんのブースが並びました。

そのほか、体験コーナーを行っているブースもあり、来場者は思い思いに自分の作品を作って楽しみました。



塩づくりワークショップ



9月15日、中央地区まちづくり協議会による塩づくりワークショップが塩田第2公園で開催され、小学生60名を含む住民約120名が参加しました。

観光案内所の協力で、始良市在住で製塩業を営む黒江学氏を講師に招き、羽島でくみ上げた海水を煮詰めて製塩作業を行いました。出来立ての塩をまぶしておにぎりやゆで卵を食べた子どもたちからは「いつもよりおいしい」との声が上がっていました。

東塩田町・西塩田町では明治時代まで製塩業が行われていて、塩田第2公園には当時の様子を伝える記念の碑が設置してあります。

地域で将来に向けた話し合い



8月26日、荒川下環境保全会では地域の5年後の将来について考える「地域資源保全管理構想」の策定に、地域住民16名が参加しました。

自由に発言できるグループでの話し合いの中で、荒川下地区の「自然」や「サーフィン」などの「地域資源」が数多く出され、その後「地域資源」を活かした荒川下地区の将来目標を決めました。

今後、目標達成に向け対話形式による話し合いが進められます。

第2回ふるさと水土里(みどり)の探検隊開催



9月22日、川南地区環境保全会が中心となり「第2回ふるさと水土里の探検隊」が開催され、鹿児島国際大学の学生19名を含む63名が参加しました。

大学生による川南地区を対象とした地域住民アンケートの中間報告に続き、前回の街歩きで発見された20個の「地域資源」のふり返しを行いました。この地域資源を参加者の投票で8つに絞り、それぞれ自分の話し合いたい「地域資源」について、将来に向けての話し合いが進められました。

大里虫追踊開催



9月23日、大里地区において虫追踊が奉納されました。

太鼓と鐘を使い、リズムカルで透き通った音を鳴らしながら踊ることが特徴です。

踊り手には小学校低学年の児童から大人まで幅広い年代が参加し、勇壮な踊りを披露していました。

市P連ミニバレーボールで 羽島中PTAが優勝



優勝した羽島中学校PTAの皆さん

PTA会員相互の融和とPTA活動の充実・発展を目的に、第1回市P連ミニバレーボール大会が、9月1日に串木野小・中学校体育館で開催されました。

当日は残暑の中、14チームが参加し、各パートで熱戦が繰り広げられました。決勝は羽島小PTAと羽島中PTAの近隣対戦になり、羽島中PTAが見事優勝をおさめました。子どもたちの健やかな成長に向け、PTA会員の頼もしさを感じることでした。

敬老の日にお祝いメッセージ



9月13日、敬老の日を前に旭幼稚園の園児8名が、市役所で市内の高齢者へお祝いメッセージを贈りました。

これは、市内幼稚園の園児が、高齢者の方々へ日頃の感謝の気持ちなどを敬老の日に伴せ、防災行政無線で毎年メッセージを贈っているものです。

子ども達は、「いつもわたしたちを見守ってくださいありがとうございます。いつまでもお体を大切にお過ごしください」と元気よく呼びかけました。

「つばき姫とつばき王子の里づくり」発足



9月20日、市内の耕作放棄地や遊休農地につばきを植えようと有志が集まり、「つばき姫とつばき王子の里づくり」という組織の発起人会を行いました。

つばきは、身の外皮が硬いため、鳥獣からの被害が極めて少なく、草払いや水はけなど管理をきちんとすれば栽培しやすい作物で、将来的にはつばき油の生産など6次産業化へもつなげられると考えているとのこと。

今後は、植樹する会員を市内から募るそうです。

ナイスミドル体操クラブ 活動30年を祝う会



9月11日、串木野体育センターで、ナイスミドル体操クラブ活動30年を祝う会が開催されました。この日は、クラブ発足に携わり、現在も指導者として活動している園田昭子先生に感謝状と花束が贈呈されました。

公民館対抗壮年バレーボール大会



第39回公民館対抗壮年バレーボール大会が、9月19日から21日にかけて市来体育館で開催されました。

この大会は、日頃の運動不足の解消や親睦を深めることを目的に毎年開催されており、今年も選手と応援者が一体となった試合を楽しみました。

●Aクラス（4チーム）

優勝 崎野・戸崎公民館 準優勝 平向公民館

●Bクラス（4チーム）

優勝 平佐原公民館 準優勝 別府公民館

クイズ 知っちゃっけ？

問い：羽島小学校近くの道路と道路の隙間にある不思議な階段。さて、この階段はなんと呼ばれているでしょう？



- ①げたんは階段
- ②つけあげ階段
- ③まぐる階段



答えはこの広報紙のどこかにあります。

第11回いちき串木野市長杯 パークゴルフ大会



9月8日、第11回いちき串木野市長杯パークゴルフ大会が開催されました。県内から98名の参加があり、熱戦が繰り広げられました。

●男性の部 優勝 福田 勝美 (94)

準優勝 宇都 輝明 (96)

第3位 川崎 力 (96)

●女性の部 優勝 藤田由美子 (98)

準優勝 濱涯 静江 (100)

第3位 永原 満子 (102)

(カッコ内数字は、スコアー)

第4回市長杯公民館交流 グラウンド・ゴルフ大会



9月22日、第4回市長杯公民館交流グラウンド・ゴルフ大会が開催されました。さわやかな秋晴れのもと、市内各公民館より94チーム475人の参加があり、熱戦が繰り広げられました。

●団体の部 優勝 崎野A

準優勝 袴田A

第3位 西浜町B

●個人の部 優勝 下青木スミ子 (西浜町B)

準優勝 服部金幸 (旭町A)

第3位 浜崎善明 (本浦B)